

かすがい



道風くん

市議会 だより

乙第 9 号証

令和4年 第6回定例会 (11月29日～12月15日)

第 122 号

2023年(令和5年)2月

もくじ

議案の概要……………2

一般質問……………4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



「冬晴れの池のほとり」

落合公園の池で撮りました。乾いた寒い風が吹く池のほとりで下の娘と公園を散歩していました。寒いはずなのに、娘が楽しそうにしていると、こちらも寒さを忘れて笑顔になりました。

撮影者:渡辺裕人

撮影場所:落合公園

4 「自転車安全利用に関する啓発」について

質問者 自由クラブ 奥村 昇次

【質問】自転車の交通違反で赤切符を切られる恐れがあると不安になる市民が多い。自転車の交通ルールは、小中学校で教わるが、詳しく理解している大人は少ない。実践的な自転車の交通安全教室を高齢者を含め全市民に更に実施することと「自転車が通行可能な歩道」について、一目でわかる標識や道路標示を整備し、自転車、歩行者の安全を守ることを考えを問う。

担当 市民安全課

【答弁】自転車に係る交通ルールやマナーについての啓発として、小中学校や地域団体、老人クラブ等を対象とする、自転車を使用した参加体験型の交通安全教室を開催しています。自転車が通行可能な歩道の周知については、自転車を利用する際に、標識や道路標示等により一目でわかるよう整備されていることが効果的であると考えられますので、警察や道路管理者とともに、他市の事例等を参考に調査研究していきます。



5 小児・AYA世代がん患者への支援

質問者 公明党 小林 のぶ子

【質問】15歳から39歳までのAYA世代と呼ばれる世代のがん患者は、取り巻く環境が千差万別で悩みも多岐に渡り、相談支援が難しい。また、終末期における在宅療養も、支援の狭間の世代のため自費で行わなければならない負担が大きい。①市民病院がん相談支援センターでのAYA世代の相談の現状②小児・AYA世代の在宅療養費助成制度の創設の考えはないかを問う。

担当 医事課・健康増進課

【答弁】①市民病院がん相談支援センターでは、治療内容を始め、出産や就学・就労への影響、医療費などの相談がありました。また、在宅療養希望の方には、病状や経済負担を考慮し、訪問診療の紹介などの支援をしています。②国は次期がん対策推進基本計画を策定する中で、療養環境の実態把握や体制整備の検討を行うとしています。本市としては、国の動向を踏まえ、先進自治体の事例も参考に、必要な支援方法等の調査研究を行います。



6 シビックプライドの醸成について

質問者 公明党 田中 千幸

【質問】人口減少は我が国が抱える大きな課題。地元で育った若い層が進学・就職で転出してしまふこともひとつの要因。郷土愛、地元愛を育むことは重要。本市の魅力発信の現状と方向性について問う。そして今後、観光以上移住未満と表現される市外からの関係人口を増加させ、担い手不足解消や協力者を確保するため、シビックプライドの醸成に向けての考えを問う。

担当 企画政策課

【答弁】魅力発信については、広報春日井やYoutubeなど多様な媒体を活用した発信や、小中学生向けの社会科副読本「わたしたちのまち春日井」等を作成し、意識醸成に取り組んでいます。シビックプライドの醸成については、今後のまちづくりの観点からも重要であると認識しており、様々な取り組みを通じて、市民の皆様がより一層、自分の住むまちへの愛着や誇りを感じることができるよう努めていきます。



7 妊婦のための教室の在り方について

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

【質問】①妊婦のための教室は各自治体や産院、企業などさまざまな場所で行われているが、どれも似たような内容となっているが教室開催にあたり法的根拠や厚生労働省からの指導があるのか②当市ではどのような教室を行っているのか③産後うつ病に対する産前での周知について④リアルな子育て情報や経験を伝えることが重要であるとするが市の考えをそれぞれ問う。

担当 子ども政策課

【答弁】①母子保健法に定められています。また、厚生労働省から乳幼児揺さぶられ症候群の予防を啓発するよう指導があります。②妊娠6か月以降の妊婦とそのパートナーを対象とした「パパママ教室」、妊娠7か月以降の初妊婦とそのパートナーを対象とした「日曜パパママ教室」を開催しています。③母子健康手帳の交付時、前述の各教室や妊婦訪問などの機会をとらえ周知を行っています。④実施方法を含め検討します。



16 水道水・河川・地下水などに含まれる有機フッ素化合物について

質問者 共産党 宮地 ゆたか

担当 配水管理事務所

【質問】有機フッ素化合物が水道の町屋水源の一部の井戸水から検出され、濃度が国の暫定目標値を越えていた。それらは発がん性や低体重児の出産、免疫力の低下等の健康被害の原因になると指摘されている。日本の基準よりアメリカの基準は格段に厳しくされた。桃山配水場の3地点の調査結果についてとそれらを皆同じ濃度にして配水することが技術的に可能かを問う。

【答弁】有機フッ素化合物(PFOS及びPFOAの量の和)は、水道水や水源井戸水の水質検査義務はありませんが、令和3年度から実施しており、その結果を市ホームページで公表しています。水道水の測定結果は、国が定める暫定目標値未満です。水道水中の濃度を低減するなど水道施設の運転調整は、技術的には可能と考えています。今後も国の動向を注視しつつ、安心で安全な水道水の供給に努めていきます。



【その他の質問事項】

- エンディングプランサポート体制
- 高齢化時代の地域づくり
- スマホなどで市への通報が迅速にできるシステム

令和5年第1回定例会予定

市議会のホームページにてご確認ください。



委員会開催状況

第5回定例会閉会後に行われた委員会は次の通りでした。

- 文教経済委員会(11月10日)
報告事項
1 第2次かすがい市民文化振興プラン改定版(中間案)について
2 第2次春日井市生涯学習推進計画改定版(中間案)について
3 春日井市観光によるにぎわい創出基本計画(最終案)について
4 春日井市教育大綱(改訂案)について
- 厚生委員会(11月11日)
報告事項
1 子ども・子育て支援事業計画中間年度見直し(中間案)について
2 春日井市地球温暖化対策実行計画[改定版](中間案)について
3 クリーンセンターの一般持込み見直しについて
4 第3次春日井市民病院中期経営計画(中間案)について
- 建設委員会(11月14日)
報告事項
1 公共交通整備に係る要望活動報告について
2 春日井市水道事業経営戦略の中間見直し(中間案)について
- 総務委員会(11月15日)
報告事項
1 第六次春日井市総合計画基本計画(中間案)について
2 行政組織の見直しについて
3 職員の定年引上げについて
4 令和4年度人事院勧告等の概要について

第6回定例会中に行われた委員会は、次の日に開催されました。

- 総務委員会 11月29日、12月8日、12月15日
- 厚生委員会 11月29日、12月6日、12月15日
- 文教経済委員会 12月5日
- 建設委員会 12月7日

写真募集

募集する写真

応募者本人が、春日井市内において概ね1年以内に撮影した未発表のもの

応募方法

持参、郵送またはEメールにて、写真(※)と所定の応募用紙を、議事課まで提出してください。また、応募作品は原則返却しません。

※写真データ(3MB以下)、現像写真(L判以上A4サイズ以下)のものでA4サイズで印刷し、被写体が鮮明に確認できるもの。
※Eメールで応募いただく場合、容量制限(本文と添付ファイルの合計3MB以下)があるため、複数の写真をEメールで応募される場合等は、事前に議事課へご連絡ください。
※詳しくは春日井市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/1020123.html>



5月発行第123号の表紙写真を3月10日まで受け付けています。編集の都合により、公募写真以外にも春日井市議会議長賞を受賞した作品を掲載することがあります。

編集後記

サッカーワールドカップでの日本チームの活躍は、過去の優勝国「ドイツ」の悲劇から「ドーハの歓喜」として多くの人が熱狂。そんな最中に第6回定例会が行われました。

定例会には毎回多くの議案が上程され、その中から委員会での市議会だよりに掲載する内容を決定しています。市民の皆様様に身近なもの、また注視して頂きたいこと等を話し合っており、決断し、伝わりやすい文章を心がけて原稿にしています。表紙写真の選定は、添えられた春日井市の魅力発信となるよう委員でしっかりと審議しています。

今後も委員一同、身近な市議会だよりとなるよう努力してまいります。

編集委員一同

■視覚障がいのある方に、本紙を音訳した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要です。ご希望の方はご連絡ください。

